

## 白くまになりたかった子ども (2002)

DRENGEN DER VILLE GORE DET UMULIGE  
THE BOY WHO WANTED TO BE A BEAR [米]  
THE BOY WHO WANTED TO DO THE IMPOSSIBLE [英]  
L' ENFANT QUI VOULAIT ETRE UN OURS [仏]

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー ファミリー

製作国 フランス/デンマーク

色彩 Color

時間 78分

初公開日 2004/07/10

公開情報 ミラクルヴォイス

### 【キャッチコピー】

氷の世界に生きるシロクマと少年の美しいおとぎ話

### 【解説】

デンマークを代表するアニメーション作家ヤニック・ハストラップ監督が、極北に暮らすイヌイットに伝わる神話を基に、素朴ながらも力強いタッチで描いた美しいファンタジー。シロクマに育てられたイヌイットの子ども姿を通して、厳しい自然の中に生きるシロクマと人間の崇高とも言える関係を優しい眼差しで見つめる。日本語の字幕監修を文筆家の内田也哉子が担当。

広い氷原の中をオオカミの群れに追われたシロクマの夫婦が必死で逃げていた。二匹はようやく危機を脱するが、これが原因で母クマのお腹の中にいた赤ちゃんクマは死んでしまう。その頃、イヌイットの夫婦には男の赤ちゃんが生まれる。幸せいっぱいの夫婦は、遠くで鳴くクマの声にちなんでその子を“チビクマ”と名付けるのだった。ところが、悲しみから立ち直れない母クマを案じた父クマによってチビクマはさらわれてしまう。最初は人間の赤ちゃんに興味を示そうとしなかった母クマだが、いつしかチビクマをやさしく抱き寄せるのだった…。

### 【クレジット】

監督	ヤニック・ハストラップ	Jannik Hastrup
製作	マリー・ブロ	Marie Bro
	ディディエ・ブリュネール	Didier Brunner
脚本	ベン・ハレー	Bent Haller
	ミシェル・フェスレー	Michel Fessler
音楽	ブリュノ・クーレ	Bruno Coulais